

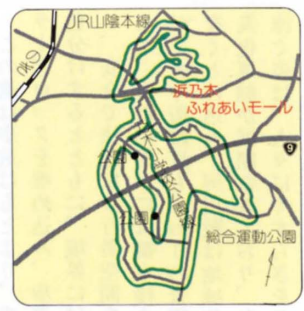


23

はまのぎ 浜乃木ふれあいモール

島根県松江市乃木地区

松江市は、県の東部に位置し、宍道湖と中海を抱いて東西にひろがる。古い歴史をもち多くの文化財を有する街である。また、本市は、ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）により、風光明媚な自然をはじめ、伝説、人情、風俗などを「知られぬ日本の面影」で世界に紹介された。（文化・観光）宍道湖、出雲大社、松江城、小泉八雲記念館、武家屋敷



松江市の南方に位置する乃木地区で土地画整理事業を施行した際に、歩行者専用道と公園緑地を有機的に連結し、「ふれあいモール」空間をつくり出した。歩行者専用道は文教施設と公園を結び、通学路などとして日常生活にやすらぎを生み出している。四季をとおして楽しめる花木などを植栽するとともに、交差点にはシェルター付き休息所を設け、モダンな夜間照明も取りつけた。幹線道路との交差点には、スレンジャーなデザインの歩道橋を設け、名称も「ふれあいの橋」としている。

公園には広場が多くとられ、広範囲な目的に利用できるようになっており、ゲートボール会場や催し物などに利用されている。

人々のレクリエーションや憩いの場、ふれあいの場として、やすらぎとうるおいの空間が誕生した。